

令和元年度

事務事業評価表 A (平成30年度の実績評価)

記入年月日  
平成 31 年 4 月 16 日

Table with columns for 事務事業名, 事業区分, 担当, 政策体系, 予算科目, 法令根拠. Includes details for 'O507 廃棄物の抑制と適切な処理' and '清掃総務事業'.

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table with 2 columns: ①事務事業の概要 (事務事業の全体像) and ②担当が行う業務の内容・やり方・手順. Includes text about waste management and municipal cooperation.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table with columns for ①手段, ②対象, ③意図 and various indicators (4, 5, 6) over 29, 30, and 01-03 fiscal years. Includes data for '負担金の執行', '人口', and 'ごみ処理量'.

(3) 投入量 (事業費) の推移

Table showing input amounts (事業費) for 29, 30, and 01 fiscal years, categorized by source (国庫支出金, 県支出金, etc.) and personnel (正規職員従事人数).

30年度事業費実績 (千円) / 01年度事業費 予算 (千円)

Table comparing 30th fiscal year actual results (323,664) and 01st fiscal year budget (267,925) for '19 負担金補助及び交付金'.

(4) 当該年度の実施内容

Table for implementation content (01, 02, 03 fiscal years). Includes a list of activities: 主要事業, 市長マニフェスト, 未来PJ事業, 合併建設計画事業.

事務事業名	筑西広域市町村事務組合協議会参画事業(清掃処理)	事務事業No.	50702000215	所属課	生活環境課
-------	--------------------------	---------	-------------	-----	-------

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?

し尿処理・ごみ処理を効率よく適正に処理するため、昭和51年に2市(下館、結城)4町(真壁、明野、協和、関城)1村(大和)による筑西広域市町村圏事務組合を設立した。現在は町村合併により3市(筑西、結城、桜川)の構成となった。

(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか?

ゴミの減量化を推進するよう要望されている。

(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容

現状維持

【See】 2. 評価の部 \*原則は事前評価。

評 価 項 目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	市民生活上必要不可欠な事業である。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	このごみ処理施設は、市民生活上必要であり、且つ効率的な広域運営をしているものであり、負担金の支出は必要である。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない	筑西広域市町村圏事務組合ごみ処理施設運営事業に参画しているため。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?)	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有	市民生活に重大な影響が出る。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか? (市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない	筑西広域市町村圏事務組合ごみ処理施設運営事業に参画しているため。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある	ごみの減量化を推進し、処理量を減らすことにより負担金を削減することが出来る。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である	筑西広域市町村圏事務組合ごみ処理施設運営事業に参画しているため。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																						
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇨	平成28年度から、真壁・大和地区の不燃ごみ収集方法を変更したことにより、ごみ処理量の削減が図れた。さらに、ごみの減量化を推進し、処理量を減らすことにより負担金を削減することが出来る。																						
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																						
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																						
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策		<table border="1"> <tr><th colspan="3">コスト</th></tr> <tr><th></th><th>削減</th><th>維持</th><th>増加</th></tr> <tr><th rowspan="2">成果</th><th>向上</th><td></td><td></td></tr> <tr><th>維持</th><td>○</td><td></td></tr> <tr><th rowspan="2">低下</th><th>維持</th><td></td><td></td></tr> <tr><th>低下</th><td></td><td></td></tr> </table>		コスト				削減	維持	増加	成果	向上			維持	○		低下	維持			低下		
コスト																								
	削減	維持	増加																					
成果	向上																							
	維持	○																						
低下	維持																							
	低下																							
(6) 事務事業優先度評価結果																								
成果優先度評価結果		⑧																						
コスト削減優先度評価結果																								

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A:継続(現状維持) C:終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> A B:継続(改革改善を行う) D:2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>